

	福井労働局職業安定部職業対策課	
担	課長	吉村 勝行
	課長補佐	谷口 敏樹
当	高齢者対策担当官	本田 忠生
	電話	0776-26-8613

## 外国人雇用状況の届出状況(平成29年10月末現在)について

### I 趣旨

外国人雇用状況の届出制度は、雇用対策法に基づき、外国人労働者の雇用管理の改善や再就職支援を図ることを目的として創設されたものであり、すべての事業主に対し、外国人労働者（特別永住者及び在留資格「外交」・「公用」の者を除く。以下同じ。）の雇入れ又は離職の際に、当該外国人労働者の氏名、在留資格、在留期間等について確認を行い、厚生労働大臣（ハローワーク）へ届け出ることを義務付けられています。

今般、外国人雇用状況の届出について、平成29年10月末現在の届出状況を集計し公表するものです。

### II 届出状況の概要

#### 1 届出のあった事業所及び外国人労働者の概要

- (1) 平成29年10月末現在、外国人労働者を雇用しているとして届出のあった事業所は1,207社(前年同期比121社、11.1%増)であり、外国人労働者数は7,770人(前年同期比1,310人、20.3%増)であった。
- (2) このうち、労働者派遣・請負事業を行っている事業所は77社、当該事業所で就労する外国人労働者は2,529人であり、それぞれ事業所全体の6.4%、外国人労働者全体の32.5%を占めている。

#### 2 外国人労働者の属性

- (1) 国籍別にみると、中国が最も多く2,308人で、外国人労働者数全体の29.7%を占め、次いで、ブラジルが29.3%、ベトナムが16.9%となっている。(表1)
- (2) 在留資格別では、「身分に基づく在留資格」【注1】が外国人労働者全体の44.8%を占め、次いで、「技能実習」が44.7%、「専門的・技術的分野の在留資格」【注2】が6.6%となっている。(表1)

【注1】「身分に基づく在留資格」は、「永住者」、「日本人の配偶者等」、「永住者の配偶者等」、「定住者」が該当する。

【注2】「専門的・技術的分野の在留資格」は、「教授」、「芸術」、「宗教」、「報道」、「高度専門職1号」、「高度専門職2号」、「経営・管理」、「法律・会計業務」、「医療」、「研究」、「教育」、「技術・人文知識・国際業務」、「企業内転勤」、「興行」、「介護」、「技能」が該当する。

(3) 国籍別・在留資格別にみると、中国については、「技能実習」が67.1%、「身分に基づく在留資格」が18.8%、「専門的・技術的分野の在留資格」が7.9%となっている。

ブラジルについては、「身分に基づく在留資格」が100.0%となり、具体的には「定住者」が57.6%、「永住者」が29.2%となっている。(表1)

### 3 安定所別・産業別・事業所規模別にみた外国人労働者の就労実態

(1) 安定所別の外国人労働者割合をみると、武生所が43.1%を占め、次いで福井所37.2%、三国所8.7%、大野所5.8%、小浜所3.3%、敦賀所2.0%の順となっている。(表2)

安定所毎の労働者派遣・請負事業を行っている事業所に就労している外国人労働者の割合では、武生所が61.1%、三国所が27.9%、小浜所が22.8%、福井所が8.0%となっている。(表2)

(2) 産業別の外国人労働者数をみると、「製造業」が45.7%を占め、次いで「サービス業（他に分類されないもの）」【注3】が29.5%、「卸売・小売業」が6.8%、建設業4.5%となっている。(表4)

【注3】「サービス業（他に分類されないもの）」は、警備業、労働者派遣業、ビルメンテナンス業等が含まれる。

(3) 在留資格別・産業別にみると、「製造業」については、「技能実習」が76.1%、「身分に基づく在留資格」が16.8%となっている。「サービス業（他に分類されないもの）」では、「身分に基づく在留資格」が97.4%を占め、「宿泊業・飲食サービス業」についても「身分に基づく在留資格」が34.6%を占めている。

また、「建設業」では、「技能実習」が78.6%となっている。(表6)

(4) 国籍別・産業別にみると、ベトナム、中国、インドネシアについては、「製造業」がそれぞれ71.9%、68.7%、54.9%と最も高い割合を占め、G7/8等【注4】では、「教育、学習支援業」が21.1%と高い割合を占めている。(表7)

(5) 事業所規模別の外国人労働者数をみると、「50人未満」規模の事業所が、事業所数及び外国人労働者数ともに最も多く、それぞれ全体の72.6%、39.3%を占めている。(表8)

【注4】「G7/8等」とは、アメリカ、カナダ、イギリス、フランス、ロシア、ドイツ、イタリア、オーストラリア、ニュージーランドをさす。

## 外国人雇用状況の届出状況表一覧(平成29年10月末現在)

(表1) 国籍別・在留資格別外国人労働者数

(表2) 安定所別・外国人雇用事業所数及び外国人労働者数

(表3) 安定所別・在留資格別外国人労働者数

(表4) 産業別・外国人雇用事業所数及び外国人労働者数

(表5) 安定所別・産業別外国人労働者数

(表6) 在留資格別・産業別外国人労働者数

(表7) 国籍別・産業別外国人労働者数

(表8) 事業所規模別・外国人雇用事業所数及び外国人労働者数

(表1) 国籍別・在留資格別外国人労働者数

平成29年10月末現在

単位：人

	総数	①専門的・技術的分野の 在留資格		②特定 活動	③技能 実習	④資格外活動		身分に基づく在留資格				
		計	うち技術・人 文知識・国際 業務			留学	その他	小計 (⑤～⑧の 計)	⑤永住者	⑥日本人の 配偶者等	⑦永住者の 配偶者等	⑧定住者
全国籍計	7,770	512 (6.6%)	246 (3.2%)	47 (0.6%)	3,471 (44.7%)	227 (2.9%)	30 (0.4%)	3,483 (44.8%)	1,441 (18.5%)	551 (7.1%)	59 (0.8%)	1,432 (18.4%)
中国	2,308 【29.7%】	182 (7.9%)	120 (5.2%)	6 (0.3%)	1,549 (67.1%)	119 (5.2%)	19 (0.8%)	433 (18.8%)	265 (11.5%)	121 (5.2%)	24 (1.0%)	23 (1.0%)
韓国	89 【1.1%】	16 (18.0%)	6 (6.7%)	1 (1.1%)	1 (1.1%)	2 (2.2%)	1 (1.1%)	68 (76.4%)	48 (53.9%)	12 (13.5%)	4 (4.5%)	4 (4.5%)
フィリピン	821 【10.6%】	20 (2.4%)	15 (1.8%)	6 (0.7%)	294 (35.8%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	499 (60.8%)	332 (40.4%)	86 (10.5%)	5 (0.6%)	76 (9.3%)
ベトナム	1,315 【16.9%】	54 (4.1%)	47 (3.6%)	1 (0.1%)	1,164 (88.5%)	69 (5.2%)	4 (0.3%)	23 (1.7%)	8 (0.6%)	8 (0.6%)	2 (0.2%)	5 (0.4%)
インドネシア	215 【2.8%】	9 (4.2%)	3 (1.4%)	0 (0.0%)	197 (91.6%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	8 (3.7%)	4 (1.9%)	3 (1.4%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)
ブラジル	2,278 【29.3%】	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,278 (100.0%)	666 (29.2%)	280 (12.3%)	20 (0.9%)	1,312 (57.6%)
ペルー	33 【0.4%】	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	33 (100.0%)	27 (81.8%)	1 (3.0%)	2 (6.1%)	3 (9.1%)
G7/8+オーストラリア +ニュージーランド	227 【2.9%】	171 (75.3%)	33 (14.5%)	5 (2.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	51 (22.5%)	30 (13.2%)	19 (8.4%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)
その他	484 【6.2%】	60 (12.4%)	22 (4.5%)	28 (5.8%)	266 (55.0%)	35 (7.2%)	5 (1.0%)	90 (18.6%)	61 (12.6%)	21 (4.3%)	2 (0.4%)	6 (1.2%)

注1：【 】内は、外国人労働者数総数に対する当該国籍の者の比率。( )内は、国籍別の外国人労働者総数に対する当該在留資格の外国人労働者数の比率を表す。

注2：「①専門的・技術的分野の在留資格」欄は、在留資格「教授」、「芸術」、「宗教」、「報道」、「高度専門職1号」、「高度専門職2号」、「経営・管理」、「法律・会計事務」、「医療」、「研究」、「教育」、「技術・人文知識・国際業務」、「企業内転勤」、「興行」、「技能」の合計である。

注3：「②特定活動」欄は、「特定活動(ワーキング・ホリデー)」、「特定活動(EPA)」、「特定活動(建設分野)」、「特定活動(造船分野)」、「特定活動(外国人調理師)」、「特定活動(高度学術研究活動)」、「特定活動(高度専門・技術活動)」、「特定活動(高度経営・管理活動)」、「特定活動(その他)」の合計である。

注4：「④資格外活動」欄のうち、「その他」は、「文化活動」、「短期滞在」、「研修」、「家族滞在」の合計である。

注5：国籍のうち「G7/8+オーストラリア+ニュージーランド」は、アメリカ、カナダ、イギリス、フランス、ロシア、ドイツ、イタリア、オーストラリア、ニュージーランドの合計である。

(表2) 安定所別・外国人雇用事業所数及び外国人労働者数

平成29年10月末現在

単位：所、人、%

	事業所数			外国人労働者数		
		うち派遣・請負事業所 [比率]	構成比		うち派遣・請負事業所 [比率]	構成比
安定所計	1,207	77 [6.4]	100.0	7,770	2,529 [32.5]	100.0
福井	556	32 [5.8]	46.1	2,892	230 [8.0]	37.2
武生	305	6 [2.0]	25.3	3,350	2,047 [61.1]	43.1
大野	81	1 [1.2]	6.7	447	1 [0.2]	5.8
三国	152	25 [16.4]	12.6	674	188 [27.9]	8.7
敦賀	62	3 [4.8]	5.1	153	5 [3.3]	2.0
小浜	51	10 [19.6]	4.2	254	58 [22.8]	3.3

注1：「うち派遣・請負事業所 [比率]」欄は、労働者派遣・請負事業を行っている事業所及び就労している外国人労働者数の安定所別事業所数及び外国人労働者数に対する比率を示す。

注2：「構成比」欄は、事業所数及び外国人労働者数の安定所別比率を示す。

(表3) 安定所別・在留資格別外国人労働者数

平成29年10月末現在

単位：人、%

	総数	①専門的・技術的分野の 在留資格		②特定 活動	③技能 実習	④資格外活動		身 分 に 基 づ く 在 留 資 格				
		計	うち技術・人 文知識・国際 業務			留学	その他	小計 (⑤～⑧の 計)	⑤永住者	⑥日本人の 配偶者等	⑦永住者の 配偶者等	⑧定住者
安定所計	7,770	512	246	47	3,471	227	30	3,483	1,441	551	59	1,432
福井	2,892 【37.2%】	338 (11.7%)	120 (4.1%)	35 (1.2%)	1,545 (53.4%)	211 (7.3%)	18 (0.6%)	745 (25.8%)	468 (16.2%)	150 (5.2%)	25 (0.9%)	102 (3.5%)
武生	3,350 【43.1%】	64 (1.9%)	36 (1.1%)	1 (0.0%)	930 (27.8%)	4 (0.1%)	4 (0.1%)	2,347 (70.1%)	721 (21.5%)	309 (9.2%)	25 (0.7%)	1,292 (38.6%)
大野	447 【5.8%】	17 (3.8%)	12 (2.7%)	3 (0.7%)	327 (73.2%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	99 (22.1%)	58 (13.0%)	31 (6.9%)	1 (0.2%)	9 (2.0%)
三国	674 【8.7%】	43 (6.4%)	39 (5.8%)	4 (0.6%)	475 (70.5%)	7 (1.0%)	4 (0.6%)	141 (20.9%)	94 (13.9%)	29 (4.3%)	4 (0.6%)	14 (2.1%)
敦賀	153 【2.0%】	24 (15.7%)	17 (11.1%)	2 (1.3%)	57 (37.3%)	4 (2.6%)	2 (1.3%)	64 (41.8%)	31 (20.3%)	19 (12.4%)	3 (2.0%)	11 (7.2%)
小浜	254 【3.3%】	26 (10.2%)	22 (8.7%)	2 (0.8%)	137 (53.9%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	87 (34.3%)	69 (27.2%)	13 (5.1%)	1 (0.4%)	4 (1.6%)

注1：【 】内は、外国人労働者数総数に対する当該国籍の者の比率。（ ）内は、国籍別の外国人労働者総数に対する当該在留資格の外国人労働者数の比率を表す。

注2：「①専門的・技術的分野の在留資格」欄は、在留資格「教授」、「芸術」、「宗教」、「報道」、「高度専門職1号」、「高度専門職2号」、「経営・管理」、「法律・会計事務」、「医療」、「研究」、「教育」、「技術・人文知識・国際業務」、「企業内転勤」、「興行」、「介護」、「技能」の合計である。

注3：「②特定活動」欄は、「特定活動(ワーキング・ホリデー)」、「特定活動(EPA)」、「特定活動(建設分野)」等の合計である。

注4：「④資格外活動」欄のうち、「その他」は、「家族滞在」等の合計である。

(表4) 産業別・外国人雇用事業所数及び外国人労働者数

平成29年10月末現在

単位：所、人、%

	事業所数			外国人労働者数		
		うち派遣・請負事業所 [比率]	構成比		うち派遣・請負事業所 [比率]	構成比
全産業計	1,207	77 [6.4]	100.0	7,770	2,529 [32.5]	100.0
農業・林業・漁業	45	1 [2.2]	3.7	105	12 [11.4]	1.4
建設業	131	4 [3.1]	10.9	346	18 [5.2]	4.5
製造業	533	18 [3.4]	44.2	3,551	209 [5.9]	45.7
うち 食料品製造業	40	3 [7.5]	3.3	408	38 [9.3]	5.3
うち 繊維工業	278	3 [1.1]	23.0	1,795	22 [1.2]	23.1
うち 金属製品製造業	40	2 [5.0]	3.3	201	8 [4.0]	2.6
うち 電子部品・デバイス・電子回路製造業	13	3 [23.1]	1.1	228	61 [26.8]	2.9
うち 情報通信機械器具製造業	6	1 [16.7]	0.5	60	50 [83.3]	0.8
うち 輸送用機械器具製造業	4	0 [0.0]	0.3	96	0 [0.0]	1.2
情報通信業	16	1 [6.3]	1.3	26	1 [3.8]	0.3
運輸業・郵便業	28	1 [3.6]	2.3	99	2 [2.0]	1.3
卸売・小売業	141	2 [1.4]	11.7	532	5 [0.9]	6.8
金融・保険業	5	0 [0.0]	0.4	11	0 [0.0]	0.1
不動産業・物品賃貸業	5	0 [0.0]	0.4	29	0 [0.0]	0.4
宿泊業・飲食サービス業	86	3 [3.5]	7.1	243	4 [1.6]	3.1
教育・学習支援業	18	0 [0.0]	1.5	117	0 [0.0]	1.5
医療・福祉	60	1 [1.7]	5.0	106	2 [1.9]	1.4
複合サービス事業	20	0 [0.0]	1.7	59	0 [0.0]	0.8
サービス業（他に分類されないもの）	65	39 [60.0]	5.4	2,294	2,240 [97.6]	29.5
うち 職業紹介・労働者派遣業	28	28 [100.0]	2.3	2,218	2,218 [100.0]	28.5
うち その他の事業サービス業	19	10 [52.6]	1.6	45	21 [46.7]	0.6
その他	54	7 [13.0]	4.5	252	36 [14.3]	3.2

注1：「うち派遣・請負事業所 [比率]」欄は、産業別外国人労働者数のうち労働者派遣・請負事業を行っている事業所に就労している外国人労働者数及び当該産業の外国人労働者数に対する比率を示す。

注2：「構成比」欄は、外国人労働者総数（全産業計）に対する当該産業の外国人労働者数の比率を示す。

注3：「その他の事業サービス業」には警備業、ビルメンテナンス業等が含まれる。

注4：「その他」には産業大分類「学術研究、専門・技術、サービス業」、「公務」等が含まれる。

(表5) 安定所別・産業別外国人労働者数

平成29年10月末現在

単位：人、%

	全産業計 人数	うち建設業		うち製造業		うち情報通信業		うち卸売・小売業		うち宿泊業、飲食サー ビス業		うち教育、学習支援業		うちサービス業（他に 分類されないもの）	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
安定所計	7,770	346	[4.5]	3,551	[45.7]	26	[0.3]	532	[6.8]	243	[3.1]	117	[1.5]	2,294	[29.5]
福井	2,892	158	[5.5]	1,511	[52.2]	22	[0.8]	326	[11.3]	152	[5.3]	110	[3.8]	240	[8.3]
武生	3,350	58	[1.7]	1,026	[30.6]	2	[0.1]	84	[2.5]	30	[0.9]	4	[0.1]	2,026	[60.5]
大野	447	36	[8.1]	362	[81.0]	0	[0.0]	20	[4.5]	0	[0.0]	0	[0.0]	8	[1.8]
三国	674	44	[6.5]	438	[65.0]	2	[0.3]	56	[8.3]	32	[4.7]	0	[0.0]	15	[2.2]
敦賀	153	37	[24.2]	54	[35.3]	0	[0.0]	16	[10.5]	11	[7.2]	3	[2.0]	2	[1.3]
小浜	254	13	[5.1]	160	[63.0]	0	[0.0]	30	[11.8]	18	[7.1]	0	[0.0]	3	[1.2]

注：構成比は、安定所別の外国人労働者総数（全産業計）に対する当該産業の外国人労働者数の比率である。



(表6) 在留資格別・産業別外国人労働者数

平成29年10月末現在

単位：人、%

	全産業計		うち建設業		うち製造業		うち情報通信業		うち卸売・小売業		うち宿泊業 ・飲食サービス業		うち 教育、学習支援業		うちサービス業 (他に分類されない もの)			
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比		
総 数	7,770	100.0	346	100.0	3,551	100.0	26	100.0	532	100.0	243	100.0	117	100.0	2,294	100.0		
在 留 資 格	①専門的・技術的分野の在 留資格	512	6.6	9	2.6	168	4.7	16	61.5	43	8.1	29	11.9	48	41.0	9	0.4	
	うち技術・人文知 識・国際業務	246	3.2	7	2.0	114	3.2	16	61.5	38	7.1	3	1.2	10	8.5	9	0.4	
	②特定活動	47	0.6	3	0.9	27	0.8	0	0.0	1	0.2	5	2.1	3	2.6	3	0.1	
	③技能実習	3,471	44.7	272	78.6	2,704	76.1	0	0.0	233	43.8	43	17.7	1	0.9	29	1.3	
	④ 活 資 格 動 外	留学	227	2.9	0	0.0	38	1.1	1	3.8	41	7.7	75	30.9	30	25.6	17	0.7
		その他	30	0.4	0	0.0	17	0.5	0	0.0	3	0.6	7	2.9	0	0.0	1	0.0
	身 分 に 基 づ く 在 留 資 格	⑤永住者	1,441	18.5	40	11.6	398	11.2	8	30.8	119	22.4	47	19.3	22	18.8	627	27.3
		⑥日本人の 配偶者等	551	7.1	7	2.0	125	3.5	1	3.8	53	10.0	20	8.2	13	11.1	294	12.8
		⑦永住者の 配偶者等	59	0.8	4	1.2	16	0.5	0	0.0	9	1.7	3	1.2	0	0.0	22	1.0
		⑧定住者	1,432	18.4	11	3.2	58	1.6	0	0.0	30	5.6	14	5.8	0	0.0	1,292	56.3
小 計 (⑤～⑧の計)		3,483	44.8	62	17.9	597	16.8	9	34.6	211	39.7	84	34.6	35	29.9	2,235	97.4	

注：「構成比」欄は、全産業又は各産業の労働者総数に対する当該在留資格の労働者数の比率を示す。

(表7) 国籍別・産業別外国人労働者数

平成29年10月末現在

単位：人、%

	全産業計 人数	うち建設業		うち製造業		うち情報通信業		うち卸売・小売業		うち宿泊業、飲食サー ビス業		うち教育、学習支援業		うちサービス業（他に 分類されないもの）	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
総数	7,770	346	[4.5]	3,551	[45.7]	26	[0.3]	532	[6.8]	243	[3.1]	117	[1.5]	2,294	[29.5]
中国	2,308	112	[4.9]	1,585	[68.7]	18	[0.8]	254	[11.0]	101	[4.4]	35	[1.5]	82	[3.6]
韓国	89	10	[11.2]	24	[27.0]	1	[1.1]	9	[10.1]	6	[6.7]	8	[9.0]	7	[7.9]
フィリピン	821	32	[3.9]	416	[50.7]	3	[0.4]	97	[11.8]	40	[4.9]	7	[0.9]	118	[14.4]
ベトナム	1,315	125	[9.5]	946	[71.9]	1	[0.1]	98	[7.5]	47	[3.6]	2	[0.2]	21	[1.6]
インドネシア	215	1	[0.5]	118	[54.9]	0	[0.0]	0	[0.0]	2	[0.9]	0	[0.0]	1	[0.5]
ブラジル	2,278	34	[1.5]	128	[5.6]	0	[0.0]	16	[0.7]	9	[0.4]	1	[0.0]	2,039	[89.5]
ペルー	33	2	[6.1]	15	[45.5]	0	[0.0]	2	[6.1]	0	[0.0]	0	[0.0]	6	[18.2]
G7/8+オーストラリア +ニュージーランド	227	0	[0.0]	16	[7.0]	1	[0.4]	10	[4.4]	8	[3.5]	48	[21.1]	4	[1.8]
その他	484	30	[6.2]	303	[62.6]	2	[0.4]	46	[9.5]	30	[6.2]	16	[3.3]	16	[3.3]

注：構成比は、国籍別の外国人労働者総数（全産業計）に対する当該産業の外国人労働者数の比率である。

(表8) 事業所規模別・外国人雇用事業所数及び外国人労働者数

平成29年10月末現在

単位： 所、人、%

	事業所				外国人労働者				一事業所あたりの外国人労働者数		
	事業所数			構成比	人数			構成比	うち派遣・請負事業所		
	うち派遣・請負事業所 [比率]				うち派遣・請負事業所 [比率]						
総数	1,207	77	[6.4]	100.0	7,770	2,529	[32.5]	100.0	6.4	<32.8>	
事業所労働者数	50人未満	876	36	[4.1]	72.6	3,054	163	[5.3]	39.3	3.5	<4.5>
	50～99人	135	15	[11.1]	11.2	854	110	[12.9]	11.0	6.3	<7.3>
	100～299人	141	20	[14.2]	11.7	1,270	211	[16.6]	16.3	9.0	<10.6>
	300～499人	30	3	[10.0]	2.5	285	30	[10.5]	3.7	9.5	<10.0>
	500～999人	15	2	[13.3]	1.2	1,000	916	[91.6]	12.9	66.7	<458.0>
	1,000人以上	10	1	[10.0]	0.8	1,307	1,099	[84.1]	16.8	130.7	<1099.0>

注1：「うち派遣・請負事業所 [比率]」欄は、①労働者派遣・請負事業を行っている事業所の数及び当該事業所規模の事業所数に対する比率又は②労働者派遣・請負事業を行っている事業所に就労している外国人労働者数及び当該事業所規模の外国人労働者数に対する比率を示す。

注2：「一事業所あたりの外国人労働者数」欄中の「うち派遣・請負事業所」欄においては、労働者派遣・請負事業を行っている一事業所あたりの外国人労働者数を表す。